

土木構造物シリーズ

ラーメン (地上) の設計

松崎 彬磨 共著 オーム社刊
手塚民之祐

ラーメンは、鉄筋コンクリートの長所を十分に生かすことができるので、鉄筋コンクリート構造物に多く用いられている。本書は、道路編においては土木学会の鉄筋コンクリート標準示方書に主として準拠し、鉄道編においては国鉄で試行中の「無筋コンクリートおよび鉄筋コンクリート土木構造物の設計基準(案)」に準拠し、ラーメン構造の解法と設計計算例をわかりやすく説明されたすぐ役に立つ本である。内容はつぎのとおりである。

道路編(松崎) : 1. 総論, 2. ラーメンの解法(2.1 ラーメンの解法 2.2 仕事式による解法 2.3 たわみ角法 2.4 固定門形ラーメンの公式), 3. 鉄筋コンクリート ラーメン橋の設計 (3.1 設計に必要な事項 3.2 スラブ ラーメン橋の設計例 3.3 T げたラーメン橋の設計例 参考文献)

鉄道編(手塚) : 1. 概説, 2. 門形ラーメンの設計例 (2.1 設計条件 2.2 鉛直部材の下端の固定度 2.3 断面の仮定 2.4 荷重 2.5 ラーメン公式 2.6 剛比の

計算 2.7 節点曲げモーメント, 鉛直反力および水平力の計算 2.8 部材各点の曲げモーメントおよびせん断力 2.9 曲げモーメントと軸方向圧縮力をうける長方形断面 2.10 部材断面の決定 2.11 せん断応力度 2.12 安定計算 2.13 フーチングの設計 2.14 地震時の検討, 地震荷重 2.15 節点の曲げモーメント, 鉛直反力および水平力の計算 2.16 部材各点の曲げモーメントおよび軸方向力 2.17 部材断面の検討 2.18 安定に対する検討 2.19 フーチングの検討 2.20 配力鉄筋 2.21 帯鉄筋 2.22 フーチングと鉛直部材との接合部 2.23 配筋上の注意 2.24 砂利止壁 2.25 設計図)

著者: 松崎 彬磨 首都高速道路公園工務課長
手塚民之祐 国鉄構造物設計事務所
体裁: A5判 全205ページ 設計図2葉
1963.3.30 刊 定価900円

オーム社: 東京都千代田区神田錦町3ノ1 振替東京20018番
【日本道路公団 加藤信夫・記】

コンクリートパンフレット (69号まで一但し欠号あり)	各号共 A5判 1部 60円 10円
68号} 水門の設計と施工 (上)	名古屋大学教授 工博
69号} (下)	西畑 勇夫氏 執筆
67号 コンクリートを造るこつ	67頁 故吉田 徳次郎 博士 遺稿集
66号 砂防ダム	54頁 林野庁 指導部 治山課長 木村 正昭氏 執筆
65号 コンクリートの施工と試験	91頁 日本セメント K.K. 工博 山田 順治氏 執筆
翻訳 3 舗装の維持と補修	110頁 京都大学名誉教授 工博 近藤 泰夫氏 執筆

第20回 コンクリート講習会(土木)テキスト (昭和37年8月 仙台市において開催のもの)
B・5判 201頁 1部 200円 50円

JISセメント解説 (1960/1962) A・5判 244頁 1部 100円

セメント技術年報(昭和37年度) B・5判 460頁
1部 700円 (80円)

東京都港区赤坂台町1番地
振替東京 196803・電(481) 8541(代)

日本セメント技術協会